

テングイラガ

Microleon longipalpis



終齢幼虫(体長約1cm)

特徴

無農薬、有機栽培及び放任茶園で多く発生します。
幼虫の体には毒の毛があるので、触ると痛みを感じます。

被害と対策

幼虫が、葉の裏から葉を円状に食べます。
手入れしていない茶園で発生するので、普通はほとんど問題になりません。